

当院は下記研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを望まない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。

研 究 番 号	19-19
研 究 課 題 名	勤労者を対象とした Trail Making Test の意義 (横断研究による加齢変化・性差・身体機能の関連)
当院の研究責任者(所属)	出口 純子(九州労災病院治療就労両立支援センター)
他の研究機関及び各施設の 研究責任者	九州栄養福祉大学リハビリテーション学部作業療法学科 四元 孝道 准教授
研 究 の 目 的	壮年期・中年期を中心とした勤労者の「注意・遂行機能(認知機能の1つ)」に関する特性を明らかにすることで「注意・遂行機能低下」群の早期把握とその予防に寄与できる知見を得る。
調査データの該当期間	2019年4月～2019年12月
実 施 期 間	2020年3月～2024年3月
研究の方法(対象となる方)	2019年4月～12月に当センターが企業(事業場)で実施した健康測定を受けられた方
資料/情報の他機関への提供	九州栄養福祉大学リハビリテーション学部作業療法学科 四元 孝道 准教授 Tel 093-471-7912
個人情報の取り扱い	利用する情報は、氏名などの対象者を直接特定できる個人情報 は削除して個人を特定できない形に加工します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は利用しません。
本 研 究 の 資 金 源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お 問 い 合 わ せ 先	治療就労両立支援センター 保健師 出口純子 ☎093-472-6835(直通)
備 考	